

「こんな金権腐敗政治を許しているのか」——国民の怒りが広がっています。京都市民がこの政治に厳しい審判をくだすことを訴えるアピールが、田中優子法政大学元総長ら5氏によって発せられ、賛同が広がっています。アピール全文と賛同者を紹介します。

こんな金権腐敗政治を許しているのか

2・4京都——良識の審判を

自民党の安倍派、二階派幹部が次つぎと検察の事情聴取を受け、現職国会議員が逮捕される未曾有の事態が目の前で進んでいます。

「こんな腐った政治を許しているのか」——1月21日から始まり2月4日が選挙の日となる京都市では、自民党の裏金疑惑への怒りが噴出しています。ロッキード事件、リクルート事件やゼネコン汚職などは自民党の一部がかかわっていたのに対し、裏金疑惑は自民党のすべての主要派閥がかかわる自民党ぐるみの疑惑です。国会議員を総動員して企業・団体からパーティー券購入という形でおカネを集めて裏金にし、それを自民党ぐるみでシステム化するという前代未聞のやり方です。こんな金権腐敗疑惑はかつてありません。

ところが、京都では自民党の人たちも維新の会の人たちも「国の政治の問題だ」と取り上げられることを拒否してきました。しかし、問われているのは、「カネの力」で政治をゆがめる政治のあり方です。「地方は関係ない」では済まされません。そもそも政治資金パーティーを含む企業団体献金は本質的にワイロであり、それが大企業中心という政治のゆがみをつくり出しました。被害者は国民、京都市民です。

それだけではありません。自民党京都府連は選挙のたびに府・市議に50万円ずつ配る「マネーロンダリング」を繰り返してきました。元維新派は4年前、収益率96%の7回の政治資金パーティーで荒稼ぎしていました。これでは「政治とカネ」の問題はただせません。

いま自民党政治の審判をくだし、市民の手に政治を取り戻す絶好のチャンスが訪れています。2・4京都の選択の日。「おカネより市民の声で政治をつくる」——京都から「清潔な政治を」の流れを大きく広げましょう。急いで全国の良識を京都に寄せてください。心から呼びかけます。

二〇二四年一月

呼びかけ人

岡野 八代 同志社大学教授

上脇 博之 神戸学院大学教授

田中 優子 法政大学元総長・名誉教授

中村 和雄 弁護士

浜 矩子 経済学者

(五十音順、敬称略)

アピール 呼びかけ人

(敬称略)

裏面に賛同者を紹介しています。



浜 矩子
経済学者



中村 和雄
弁護士



田中 優子
法政大学元総長・
名誉教授



上脇 博之
神戸学院大学教授



岡野 八代
同志社大学教授

お金でなく政治は民意で

2・4京都の選択 全国から熱い期待が集まっています。



福祉とケアに根ざした政治へ

同志社大学教授・岡野八代

政治は、あらゆる世代の市民のためにあります。お金に振り回される政治から、福祉とケアにしっかりと根ざした政治へ。京都市から転換をまず始めましょう。

金権政治を批判する

市政を

神戸学院大学教授・上脇博之

今、京都市に必要なのは、金権政治を明確に批判し、市民の声を真摯に聞く市政です。チャンスを活せば全国の国民に日本の政治は根本的に変えられるという大きな希望を抱かせることでしょう。



国政の腐敗

地方から変えよう

法政大学元総長・名誉教授 田中優子

国政の腐敗は、地方から変えていきましょう。政治に使うお金がどう使われているのか、地域に暮らすその生活の中から、目を凝らして見届けましょう。

金権腐敗体制の解体を

弁護士・中村和雄

政権与党の腐りきった金権腐敗体制を解体し、市民が主人公という民主主義の原理をしっかりと確立するときです。市民の声が政治を動かすことをはつきりさせましょう。

「カネが主役」

地方から打ち破ろう

経済学者・浜矩子

経済活動の主役はヒト。ところが自民党政治においてはカネが主役。このおどろまじき構図を打ち破るのは、市民に最も近いところにある地方政治の力です。

賛同された方のお名前とコメント

著名5氏が発表したアピールに作家の赤川次郎さんら全国、京都から99氏(1月25日現在)の賛同が寄せられています。

愛敬浩二

(早稲田大学教授)

岸田政権は「政治不信」を広げ、私たちの間の政治への期待を無くすことで権力を維持しようとしています。京都の人々の良識が変化のための出発点になると期待します。

赤川次郎 (作家)

浅倉むつ子 (早稲田大学名誉教授)

国民が怒っていることを表明するチャンスです。京都で自民党から政治をとりもどしましょう。

鱒坂学

(同志社大学名誉教授)

石田紀郎

(市民環境研究所)

池内了

(名古屋大学名誉教授)

池田香代子 (翻訳家)

池辺晋一郎 (作曲家)

石川文洋 (報道写真家)

伊藤千尋

(ジャーナリスト)

宇都宮健児 (弁護士)

京都市民に政治を取り戻す結果になることを祈念します!!

大石芳野 (写真家)

岡田知弘

(京都大学名誉教授)

小川典子 (ピアニスト)

2月4日のアピールに期待しています。声を上げられずにいる人たちが全国に数えられないほど存在していると思います。

尾崎望 (医師)

梶川憲 (京都総評議長)

鎌田慧 (ルポライター)

清末愛紗

(室蘭工業大学教授)

カネの力で政治が決まるような国は市民の声をつぶす国です。クリーンな政治、市民目線の政治を強く求めます。

桐田勝子 (世界文化遺産仁和寺の環境を考え

る会)

久米弘子 (弁護士)

五野井郁夫 (政治学者)

小林節 (慶応大学名誉教授、弁護士)

斎藤貴男

(ジャーナリスト)

佐高信 (作家)

佐々木寛 (新潟国際情報大学教授)

今、日本の政治を変えなければ、希望はありません。京都の有権者のみなさんの良心を信じます。

澤地久枝

(ノンフィクション作家)

この国の政治に絶望しながら、しかし、ノーの声をあげつづけた。恥を知らぬ政治家は、政治家でない!

志藤修史

(大谷大学教員)

清水雅彦

(日本体育大学教授)

白井聡

(京都精華大学准教授)

杉谷伸夫

(向日市議会議員)

鈴木勉

(仏教大学名誉教授)

次田のり子

(京田辺市議会議員)

辻真先 (作家、脚本家)

土橋亨 (映画監督)

私は許しません。黙っていることは許すことです。私は黙りません。今度こそ!!

中川洋寿 (京都民主医療機関連合会会長)

中島晃 (弁護士)

中島京子 (小説家)

永田浩三 (武蔵野大学教授、元NHKディレクター)

中野晃一 (上智大学教授) 京都から金権政治との差別を勝ち取ってください。

西野さち子

(京都市議会議員)

野田淳子 (シンガーソングライター)

野田正彰

(評論家、精神科医)

長谷部恭男

(早稲田大学教授)

畑明郎

(日本環境学会元会長)

浜岡政好

(仏教大学名誉教授)

日色ともゑ (俳優)

平野貞夫 (元参院議員、元前尾繁三郎衆院議長秘書)

広原盛明 (京都府立大学名誉教授・元学長)

藤井伸生 (京都華頂大学名誉教授)

二見伸明

(元公明党副委員長)

自民党の『政治とカネ』問題が日本全体をおかしくし、世界中から笑いものにされている。その被害を受けているのは国民であり、京都市民だ。

細川孝 (龍谷大学教員)

前泊博盛

(沖縄国際大学教授)

買収しない、買収されない金権政治、本物の民主主義政治を京都からスタートさせていきましょう。

松元ヒロ (芸人)

金権政治、金権政治家をもう許さない!まず京都から!

丸尾聡 (劇作家)

美根慶樹

(平和外交研究所代表)

宮城泰年 (聖護院門跡)

黙っているのは中立でなく金権まみれのものを認め、加担することだと思ふ。多くの声が京都から上がることを念じます。

森川明 (弁護士)

山内一也

(東京大学名誉教授)

寮美千子 (作家)

(五十音順、敬称略)

